

峠の向こうは春

授業を大切に、家庭学習時間を増やし、 学力を伸ばそう！ 学校説明会・オープンキャンパスに行こう！

2学期の授業が始まりました。

まず、2学期とはみなさんにとってどういう時期であるかを考えてみましょう。

- ①まず、希望進路（受験校）を決定する時期です。そのために、まず自分が中学校卒業後、何をしたいか、何を頑張りたいか、どんな高校生活を送りたいのかをイメージしながら、学校説明会・オープンキャンパスにどんどん参加しましょう。参加することによって、自分が描いていたイメージが変わることもあります。どこに行けばいいのか分からない、何をしたいのか分からないという人も、担任の先生に相談しながら、とにかく足を運んでみましょう。そして、希望進路を自分自身が納得できるようにするのが、この2学期にすべきことです。
- ②そして、その希望進路実現のために、もっと言えば、進学先での生活を充実させるために、しっかり学習することです。「授業を大切に、家庭学習は最低でも2時間以上」という自分自身の学習のリズムをつくり、現実的に学力を伸ばすことです。
- ③以上の①②をやり抜く基盤づくりです。三中祭・体育大会でクラスの仲間とひとつのものを作り上げるという経験、しんどいことも一緒に頑張れる仲間づくり、そして学習以外に人として大切にしたいこと、など中学校卒業までに様々な力を身につけたいものです。そのことが、十分に自分のものになっている人なら、きっと次のステージでもより一層自分の力を伸ばせると思います。

そして、この9月にやるべきことは何でしょうか。

- ①まずストレートに言いますが、高等学校受験に必要な中学校の成績確定は、あと2学期の2回のテストで決定します。そして、9月下旬の中間テストが終われば、残すは1回のみです。中間テストが、不十分な準備で不本意な結果に終わることのないよう、全力を尽くすべきです。
- ②もう一度公立高校の選抜制度や私立高校の受験について、しっかり理解することです。今後この進路通信で、最新情報や入試制度について、掲載していく予定です。受験できるチャンスがあるのに知らなかったとか、受験できるものと思っていたが、実はそのパターンでは受

験できないことが12月くらいになって初めて分かった、ということでは希望進路を確定することができません。

「知は力」です。世の中、知っていて助かること、知らなくて損をすることがあります。先日、進路希望調査を配付しました。9月6日〆切です。1学期の第1回の調査は、この書き方では受験できる受験できないということについて厳密にせず、みなさんの希望をとにかく書いてもらおうという趣旨で実施しました。しかし、今回からは、みなさんにももう少し受験可能不可能をしっかりと理解してもらった上で、提出してもらおうと思っています。担任の先生の指導にもしっかりと耳を傾けてください。また、疑問に思うこと、分からないことなどがあれば、担任の先生や進路担当に是非尋ねてください。分からないこと、人に尋ねることは決して恥ずかしいことではありません。むしろ、それができるところこそ、人として素晴らしいことです。

受験は各自で取り組むものだが、限りなくみんなと一緒に取り組むもの

夏の大会が終了して部活動を引退した人は、学習中心の日々を過ごしたと思います。部活動と両立しなければならない時期は、勉強にやる気が出ないから部活動を頑張ろう、部活動しんどいから勉強にシフトしようと考えた時期もあったのではないのでしょうか。いわば逃げ道をつくることができました。しかし、部活動がなくなり、勉強1本になれば、もう逃げ道はありません。勉強に集中できる気力と体力を身につけなければなりません。

2学期は、第2回復習テストからのスタートとなりました。手応えはどうでしたか？

「夏休みにがんばって学習した成果を感じることができた！」という人もいますが、「がんばって学習したのに思ったほど点数が取れなかった」という人もいるでしょう。得点力はそう簡単には向上しません。長い夏休みといわれますが1ヶ月程度です。その期間でメキメキと得点力が向上する例はまれだといえます。あきらめず根気強く頑張りましょう。

一方で、学力の向上と同じくらい大切なことがあります。自分希望進路を実現させるために学習に頑張っていく、その過程で培われるまわりの仲間との協調性や信頼感、努力、忍耐力、また部活動の中でみんなと喜び合ったこと、できないときに助けてくれた先輩や後輩などのやさしさや思いやりなどは、やがて社会に出たときにとても役に立つことでしょう。自分の損得や好き嫌いをさまざまな場面での主な判断材料にしてしまう人は、学力は向上するかもしれませんが、人として大切なもう一つのことを忘れてしまいます。

実は「受験勉強」とは、人として成長できるすばらしい時期でもあります。仲間と一緒に頑張ることができて、勉強以外のこと例えば部活動や習い事等の中あるいは行事でのクラスの取組に値打ちが見いだせる人は、学力の向上と人としての成長の実現が可能になります。だからこそ、受験は団体戦であるのです。受験勉強は、あくまでも個人の頑張りではありますが、限りなくみんなと一緒に取り組むものだと思います。